



ハツカリタイムズ

2025 January No,04



新春研修会について

1、年始訓示

代表取締役 関根 勇治

2、今年目標発表

2024年入社社員 7名



初雁興業株式会社 代表取締役 関根勇治よりご挨拶



昨年中は格別のお引き立てをいただき、誠にありがとうございました。本年もご厚誼のほど、お願い申し上げます。

今年の元日は、暖かく穏やかな幕開けとなりました。昨年は、元日に能登半島沖地震が発生し、その翌日には、能登へ支援物資を輸送しようとしていた海上保安庁の飛行機と旅客機が衝突する事故が起きました。年明けのニュースでは、能登半島の住民の方々が「元日が来るのが怖い」「また同じような大きな地震が来るのではないかと不安だ」と話していました。2025年は、災害のない平穏な一年であることを心から願っています。

経済に目を向けますと、昨年日銀はマイナス金利政策の解除を発表し2016年1月以来、約8年ぶりに日本の政策金利がマイナス金利から実質的なゼロ金利政策へと移行しました。利上げにより預金や住宅ローン、企業の資金調達などの金利が上がり、企業の投資活動に対し影響がでるおそれもあると言われています。日経平均株価はほぼ横ばいではあるものの景気が上向き傾向であると実感している産業もありますが、新型コロナウイルスの影響による業績の良し悪しがより鮮明になっているのもみてとれます。

このような経済情勢のなか、我々建設業界全体では、工事売上こそ各社で伸びているものの、建設資材や人件費の高騰、工事利益の減少、担い手不足といった問題が依然として厳しい状況を招いています。加えて、今後は民間企業が設備投資を抑えたり、金融機関からの融資が難しい企業が増えることで、民間工事が減少傾向にあると予想されます。

政府は必要な公共工事を増やすべきと提言しており、今後工事受注の増加が見込まれると想定できますが、その仕事を遂行するためにもより強くDXを推進し、業務と働き方改革のバランス、また人手不足や協力会社の不足といった問題などを解消し業界全体への悪影響を防いでいきたいと考えています。

初雁興業としても決算まで残り半年になりますが、社員全員が目標に向かい、有終の美を飾れることを願っています。そのためには、まず健康が何よりも大切です。現在もインフルエンザが流行していますので、従業員やご家族、そして協力会社の皆さまには、季節性の感染症をはじめ、その他の病気やけがなどに十分ご注意くださいと思います。

今年の干支は「乙巳」とされており、年男である私は、9月に還暦を迎えます。巳年は、新しい挑戦や変化に対応し、前向きな姿勢を示す年と言われています。毎年年頭にあたり役員をはじめ全社員が「今年の抱負」を寄せ書きにしていますが、私は今年の抱負として「初」という一文字を寄せ書きに書きました。蛇が脱皮して新しい姿に生まれ変わるように、私も新しいことに挑戦し、新たな未来を掴む気持ちで邁進していきたいと思っています。

皆さまも失敗を恐れずに新しいことへ挑戦してみましょう。そして、2025年が皆さまにとって健康で、元気と笑顔あふれる一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



2025年1月 新春研修会 「今年の目標」について



2025年の仕事始めである1月6日に、毎年恒例の新春研修会を行いました。
昨年入社した社員より「今後の目標」について発表がありましたのでご紹介いたします。

●土木部 大山侑晟

年明けより新たな現場に変わるため、色々な人たちと意思疎通を図って関係を構築していきたい。
また、昨年は健康に左右されることも多かったため、今年は生活面から見直し、健康第一の一年にしていこう。

●土木部 武石梨花

昨年は様々な現場を見学をし、色々と学んできた。その経験を踏まえて、今年は土木部のDXとして資格取得を目指し、少しでも貢献できるようにしていきたい。

●土木部 高橋寛大

今年の目標は無事故無違反。仕事でもプライベートでも、車両を運転する際は交通ルールやマナーを守り、周囲の車両や歩行者にも十分な注意を払って、無事故無違反に努める。

●土木部 田中利幸

4月になると初めての後輩を迎えるため、今まで以上に緊張感と責任感を持ち、安全に仕事に取り組んでいきたい。
そして、上司先輩の役に立てるよう早く一人前の現場監督になれるよう精進していく。

●土木部 小林海斗

2年目を迎えるにあたり、初めての後輩の良いお手本になれるように頑張りたい。
そのために、今年は自ら考え・意見をしっかり持ち・自ら行動できるように仕事に励んでいく。

●建築部 大城荘伺

昨年は社会人としてのマナーや建築の専門的な知識を少しずつ理解できるようになった年だった。
今年も先輩方から多くのことを学び、自らも発信できるように努力していく。

●建築部 カバネス ジュニー ジェイ

失敗の悔しさをバネに、仕事に対しての姿勢を学んできた。今年は物事の理解を深め、考え、責任感を持って行動し、上司や先輩の役に立つ者として現場に向き合っていきたい。

2年目を迎える彼らのさらなる成長を期待しています。2025年度も全社一丸となって邁進してまいります。



「Instagram」「X」フォロー&いいね・リポスト よろしくお願いします。



初雁興業、各種SNS好評配信中です！
採用情報、スタッフインタビュー、研修の様子、初雁興業の取り組みなどを定期的に発信しています。
SNSを通して、弊社のことをたくさんの方に知っていただきたいと思います。
お気軽にフォロー&いいね・リポストをよろしくお願いします。



Instagram・Xは毎週 月・水・金曜 更新中！

編集後記

今号も「ハツカリタイムズ」を最後までお読みいただきありがとうございます。
2年目を迎える彼らにも4月には後輩ができ、大きな変化と共に大きく成長できることでしょうか！
2025年巳年、皆さまも新しいことに挑戦してみるのはいかがでしょうか？